

浜須賀まちのちからニュース

浜須賀まちのちから

回覧

浜須賀地区まちのちから協議会
編集会

発行責任者 青木三郎
茅ヶ崎市松が丘2丁目8番63号
浜須賀会館 TEL 0467 (87) 1101

浜須賀地区まちのちから協議会

印刷 仲手川印刷

平成30年度新規事業のご報告

浜須賀会館では、赤ちゃんから高齢者まで参加できる各種事業を行っています。

【ヨガ教室】

地域の方々の希望が多く寄せられ、H30年9月より新規事業として開催しました。

開催は月2回、60歳以上の方で約30名の生徒募集をしました。大広間でヨガマットを敷き、国宗先生の指導のもと行っています。H31年度も受講者を募集します。無理なく体を動かして体づくりを行います。



ゆっくり、無理なくヨガ体操

【麻雀ルーム開設 & 初心者麻雀教室】

H30年4月より木曜日と土曜日の週2回、麻雀卓を2卓用意



麻雀ルームで、初心者教室

し麻雀ルームを開設しました。シニア世代の方が家に籠らず、外に出て仲間を作って楽しめる居場所づくりの一環として始めたものです。『麻雀はやりたいたいけれど、ルールが解らない』という声が多く、色々な問い合わせが会館に寄せられたので、麻雀教室を9月より2回開催しましたが、各回20人以上の参加者がありましたので、さらに5回の開催を追加しました。全7回で延べ112名(スタッフを含む)の参加があり、初心者同士のグループもでき大盛況でした。講師は松が丘ハイソ自治会の協力により親切丁寧に指導していただきました。

麻雀は、指、腕の運動になり脳の活性化にも繋がります。現在、麻雀卓を3卓にして、和気あいあいと仲間の交流の場として楽しんでいきます。

【保健講座】

毎年1回、健康講座として茅ヶ崎市立病院の医師による講座を開催していますが、茅ヶ崎保健所での講演もお願いしたらということになり、『薬の出前講座』を紹介していただきました。これは神奈川県主幹の講座で、茅ヶ崎寒川薬剤師会の大久保会長様を講師として、11月29日に「薬の上手な使い方」をテーマにご



薬剤師による薬の勉強

講演いただきました。日常使っている薬の飲み方、飲み合わせ、市販薬、健康食品といった薬についてわかりやすく説明していただき、大変勉強になりました。

【31年度新規事業】

茅ヶ崎市役所では31年6月より介護予防事業の一環として「歌体操教室」を浜須賀会館で始めます。歌体操は、やさしい童謡を歌いながら普段使っていない筋肉を動かし、したいことができる！行きたい所に行ける」といった健康体操です。他のコミュニティセンターや自治会館でも実施しています。詳細は別途回覧等でお知らせいたします。関心のある方はぜひ参加してください。

菱沼海岸のむかしと今



昭和50年8月撮影



平成31年2月5日撮影

浜須賀地区社会福祉協議会

■サロンはますか

サロンはますかのある日の一日の様子を紹介します。

10時になると若いママさんとお子さんまたシニア世代の方たちが集まってきます。サロンはおしゃべりが主ですが、折り紙、小物づくり等も行っており、この日は、節分が近いので、紙コップを利用して節分の豆を入れる可愛いらしい入れ物を作りました。お昼はボランティアが真心こめて作った真沢山の味噌汁と各自が持参したお弁当でわいわいがやがや楽しいお昼でした。お昼が終わるとラジ体操等により体を動かします。13時30分にお隣の浜須賀保育園の保育士さんが来てくださり、絵本の読み聞かせやお遊戯等のふれあいの場となりました。



豆の入れ物上手に出来ました

サロンはますかは、今年17年目を迎えます。毎月第2・4の金曜日（10時～14時30分）に開催しています。保育園の保育士さんには、お子さんに関する悩み事相談にも乗ってくれますがサロンのボランティアの中にも子育てアドバイザーがおりますので心強いです。ぜひ参加してみてください。

浜須賀地区民生委員児童委員協議会

■福祉ってなんだろう

毎日幸せに過ごせる事を福祉の実現と言います。福祉イコ

ル幸せです。生活、金銭、仕事、年金、住宅、健康、医療、介護、育児、家族、環境など様々な悩

みを抱えています。その悩みを軽くするため助け合う力こそ福祉の心です。

■期待される役割

民生委員児童委員は、この幸せ実現のため皆さんのお話を聴き、必要な調査をし、適切な支援先へつなぎ、解決する方向へご案内する役割です。「おはよう」「こんにちは」は「日常生活を繰り返す、今日を明日に送るため皆さんのお宅へお邪魔いたします」。

■キョウ（今日）は？

昔から「教育、教養、共有」

包括支援センターあさひ

■防災に対する今後の取り組みについて

地域包括支援センターあさひでは、昨年、まちのちから協議会主催の防災訓練にて、住民の皆さまと一緒に消火器訓練や煙体験、情報伝達・安否確認訓練に参加しました。民生委員や防災リーダーの方を中心に、市役所職員と一体となってスムーズな情報の伝達が行われており、より良い進め方



ふれあい昼食会

と言われますが、最近は今日用、今日用、今日友と置き換えます。今日、行く所があり、用があり、ふれあいがあると元気生活の大

課題について積極的に意見交換をされている姿が印象的でした。あさひでは常日頃、一人暮らしや介護認定を受けているご高齢者宅を訪問しています。災害が起きた際、わたしたちに何ができるのか、防災訓練をきっかけに



訓練（三角巾）の様子

深く考えるようになりました。まちのちから協議会をはじめ、自治会など地域の皆さまと連携し、減災に少しでも役立てるよう、取り組みを進めていきたいと思います。



明日にむかって

切さを伝える絶妙な表現となっています。日々、明るく楽しくつながりのある毎日でありますよう今日祈りの気持ちでまいります。

浜須賀地区自治会連合会

菱沼南部自治会

私たちの自治会は松が丘二丁目を中心とし730世帯を有しています。会独自の活動としては敬老会、餅つき大会等がありますが、浜須賀地区内の諸行事にも積極的に参加し、会の結束力を高めています。納涼祭、運動会、浜須賀会館まつり等、盛りだくさんです。



浜須賀会館まつり 磯辺焼きで参加

さまざまな分野で課題があります。会員相互の親睦、助け合い、その都度課題を乗り越えていきます。快適で、心ふれあう住みよい町を、活動を通じて展開することを目標とします。

菱沼海岸緑自治会

菱沼海岸緑自治会は、つながる街、つながる心「入ってよかった」



梅見会

自治会を目標に、球技大会、体育祭の後の交流会、餅つき大会、新年会等を行いながら、顔のわかる近所付き合いができるよう心がけてきました。また、自治会館にてサロン事業を手探りで始めました。そして、一昨年から始めた安否確認訓練は要支援者へも組長が声かけをする取り組みをしながら、災害時に対応できるように訓練を繰り返しています。また、毎年のように10軒前後増える新住民も自治会に加入頂けるよう努力しています。

浜須賀自治会

四月に一番使われる窓、それは「ショハリの窓」と呼ばれます。入学や入社で見知らぬ人と一

緒になる時、相手と自分の知らない領域を減らして知っている領域を拡げる。その為には、自己開示が有効という理論で、提案者の名前をとって付けられた形の無い窓です。近年、自治会の担い手不足や、定年後に地域との関り方が分からず孤立する問題が報じられています。私達の地域は、35回を迎えた自主的餅つき、子供達への読み聞かせを企画する子供会に世

浜須賀地区体育振興会

体育振興会は、スポーツを通じて地域住民の親睦を図り、心身ともに健康で豊かな生活を送ることができるよう、スポーツの振興に努めて参ります。ご支援、ご協力をよろしくお願いたします。

代を越えて運営支援。更にシニア層では、役員等経験者によるシニアクラブや都都逸の会・街の歴史散策の会、防災部に生活環境部会は、いずれも自主的な活動を踏まえて地域デビューの機能を十分に發揮して頂いています。そして、毎年参画人数も増えているようです。様々な自主活動により、多くの手助けを頂いている当自治会。この活動を支えていくことが、

■高南一周駅伝競走大会

1月14日(月) 成人の日

第81回の今大会から柳島スポーツ公園を中心としたコース

に会場を変更し、99チームが参加して開催されました。浜須賀地区からは、男子3チーム、女

子1チーム、小学生2チームが参加しました。選手の皆さんは、浜須賀のゼッケンを胸に、タスキをつなぎ力走しました。男子Aチームは4位、女子Aチームは6位、小学生Aチームは6位と入賞を果たしました。

選手の皆様大変お疲れさまでした。そして、ご協力をいただきました関係者の皆様、ありがとうございました。

区間賞

小学生Aチーム 関 美伶
2区 10分41秒

自治会のタスキを渡すことに繋がると実感しました。



都都逸の会



高南一周駅伝 浜須賀チーム

■茅ヶ崎市主催への参加

次の地区別親善大会の報告は、次号でさせていただきます。

- ニユーススポーツフェスティバル 平成31年2月17日(日)
- ファミリィバドミントン大会 平成31年3月3日(日)

浜須賀小学校区青少年育成推進協議会

平成30年度浜須賀小学校区青少年育成推進協議会(推進協)の活動も、多くの方々に支えられ、無事終わることが出来ました。

それぞれの活動ごとに地域の皆さまをはじめ、小学校・中学校の多大なるご協力・ご支援をいただきましたことを感謝申し上げます。

子ども大会・星を観る会

11月16日(金)

「子ども大会・星を観る会」は、今年も浜小で行われました。体育館で講師の広瀬先生のお話を聞き、グラウンドで天体観測を行いました。美しい月・星々を



子ども大会・星を観る会

観ることができ、宇宙の壮大さを感じる事が出来ました。推進協では、子どもたちが地域の子として育っていくため

緑が浜小学校区青少年育成推進協議会

本物に触れよう講座

11月15日(木)

毎年恒例の行事であります「本物に触れよう講座」が、学校へ行こう週間中の11月15日に緑が浜小学校体育館にて開催されました。今年度は絵本作家の長谷川義史氏、アーサー・ビナード氏、ミュージシャン&マジシャンでもある大友剛氏をお招きし、絵本ライブが行われました。全校生徒と多くの地域の方々に参加し始めたのは、不思議なマジックショー、そしてピアノの曲と歌に合わせて絵本が読まれると子どもたちは自然と歌い始め、大合唱となり会場は一気に和みました。また模造紙に墨と筆を使い、目の前で作

に、家庭・学校・地域と連携しながら様々な活動を通して一緒に育んでいくことができればと願っております。来期も、たくさんの方に参加していただけるように活動していきたいと思っております。



3人の絵本作家の方たち

品が描かれていく様子を真剣に見入っていました。作品が校長先生の顔に仕上がった事が分かる会場からは似ていると大喝采の声が上がりました。子どもたちも交えた3人のコラボレーションは笑いあり、感動あり、素晴らしい絵本ライブとなりました。

すこやか赤ちゃんサポート

茅ヶ崎市の新生児の出生人数は、1785人(30年1月から12月)でした。その中で浜須賀地区の新生児は1000人余りの誕生でした。本日に嬉しい事です。

赤ちゃんや子どもが多いのは、地域が若い・地域が住みやすい・学校が近い・保育園が近い等々が合わさり、浜須賀地区は大変充実しております。そして何より浜須賀会館があり地域全体の活動の拠点となっておりますので、そこに大勢の赤ちゃんが集まってひと時を楽しんで過ごせます。

お母さんにとっても地域の人のことも出合いの場所でもあり、交流の場所でもあり、情報共有の場所でもあります。良いこと尽くしです。

今年度のすこやか赤ちゃんサポートも500人余りの参加でした。3月には歩行が安定したお子さんから卒業です。4月からまた新しい赤ちゃんやお母さんとの出合いが待っています。お母さん、赤ちゃん待ってます。同時にスタッフ募集もしています。問い合わせ(87) 1101 浜須賀会館



「校長先生」

りました。午後からはP.G.T主催で「大人のためのお話し会」が開催され、保護者や地域の方々に参加し、三人の方たちとの質疑応答が時間いっぱい行われました。このような活動にご協力頂いた先生方、地域の皆様にご深く感謝申し上げます。

編集後記

今回の14号はA4版4ページの回覧仕様です。1面に浜須賀地区の海岸の写真を載せました。浜須賀地区にとって大切な海岸を守るために、地域の皆さんと一緒に考えていきたいと思っております。

(浜須賀地区まちのちから協議会 古谷、角田)